



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東 名

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

コード番号 6293 URL <http://www.nisseijushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,367	△11.5	358	△47.3	637	59.7	491	71.5
25年3月期第1四半期	8,328	26.5	679	61.3	399	1.2	286	△17.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 684百万円 (189.3%) 25年3月期第1四半期 236百万円 (△15.2%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
26年3月期第1四半期	24.69		24.46	
25年3月期第1四半期	14.40		14.32	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	42,245		23,833			55.5
25年3月期	41,062		23,327			55.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 23,467百万円 25年3月期 22,968百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	△4.7	750	△33.1	750	1.8	600	7.1	30.16
通期	32,000	0.1	1,600	4.6	1,600	△24.7	1,300	△27.8	65.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	22,272,000 株	25年3月期	22,272,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,379,890 株	25年3月期	2,379,834 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,892,129 株	25年3月期1Q	19,892,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融緩和策や各種経済政策の効果により輸出や生産が持ち直していることから、緩やかな回復基調にあるものの、個人消費を中心とした経済全体にその効果は波及しておらず、本格的な回復には至っておりません。

当社グループの属する射出成形機業界におきましては、米国経済の回復基調や東南アジア地域の底堅さから海外需要が堅調に推移し、国内につきましても低水準ながら堅調に推移しましたが、中国経済の減速および欧州経済の停滞等から先行きは依然不透明であります。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機売上高がアメリカ地域を中心に堅調に推移したものの、東南アジア地域で減少したこと等から売上高合計は73億6千7百万円（前年同四半期比11.5%減）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が57億4百万円（前年同四半期比10.9%減）、周辺機器売上高が4億3千9百万円（同31.9%減）、金型等の売上高が1億8千4百万円（同40.7%減）と夫々減少しました。部品売上高は10億3千8百万円（同7.5%増）となりました。

利益面につきましては、射出成形機をはじめとして売上高が減少したことから、営業利益3億5千8百万円（前年同四半期比47.3%減）となりました。一方、円安による為替差益2億1千7百万円を計上したことなどにより、経常利益は6億3千7百万円（前年同四半期比59.7%増）となり、これらの結果、四半期純利益は4億9千1百万円（同71.5%増）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ①日本

自動車関連や電子部品関連の需要が底堅かったものの、需要全体がやや低水準で推移したことから売上高（外部売上高）は40億6百万円（前年同四半期比8.2%減）、また営業利益は3億7千4百万円（同0.9%減）となりました。

## ②アメリカ地域

自動車関連等を中心に需要が堅調に推移したことから売上高（外部売上高）は16億2百万円（前年同四半期比9.5%増）、また営業利益は9千5百万円（同15.1%増）となりました。

## ③アジア地域

中国をはじめとする東アジア地域で電子部品等の需要が堅調に推移したものの、タイを中心とした東南アジアの射出成形機需要が減少したこと等から売上高（外部売上高）は17億5千8百万円（前年同四半期比29.7%減）、また営業利益は5千2百万円（同65.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ11億8千2百万円増加し、422億4千5百万円となりました。主たる増加要因は、現金及び預金の増加15億8千2百万円および仕掛品の増加3億3千8百万円ならびに原材料及び貯蔵品の増加2億9千2百万円であり、主たる減少要因は、受取手形及び売掛金の減少12億1千1百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ6億7千7百万円増加し、184億1千2百万円となりました。主たる増加要因は長期借入金の増加7億4千9百万円であり、主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少1億6百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ5億5百万円増加し、238億3千3百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加3億1千2百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、本資料の開示時点において、平成25年5月10日に公表した各予想値を修正しておりません。今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

当社グループといたしましては、経営資源のグローバル化とイノベーションを軸として連結経営機能を強化し、高収益企業を目指してまいります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,252	8,835
受取手形及び売掛金	10,657	9,446
商品及び製品	4,904	4,741
仕掛品	2,240	2,578
原材料及び貯蔵品	3,582	3,874
未収入金	2,260	2,373
その他	730	981
貸倒引当金	△226	△236
流動資産合計	31,403	32,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,551	2,513
機械装置及び運搬具(純額)	879	851
土地	4,427	4,442
その他	562	595
有形固定資産合計	8,420	8,402
無形固定資産		
投資その他の資産	383	353
投資有価証券	727	747
その他	154	172
貸倒引当金	△26	△25
投資その他の資産合計	855	894
固定資産合計	9,659	9,650
資産合計	41,062	42,245
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,288	11,182
短期借入金	200	200
未払法人税等	204	94
引当金	301	389
その他	1,794	1,804
流動負債合計	13,788	13,670
固定負債		
長期借入金	625	1,375
退職給付引当金	2,949	3,003
その他	370	362
固定負債合計	3,946	4,741
負債合計	17,735	18,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	13,496	13,808
自己株式	△1,141	△1,141
株主資本合計	23,205	23,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	151
為替換算調整勘定	△375	△202
その他の包括利益累計額合計	△237	△50
新株予約権	48	48
少数株主持分	310	317
純資産合計	23,327	23,833
負債純資産合計	41,062	42,245

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	8,328	7,367
売上原価	6,221	5,419
売上総利益	2,106	1,948
販売費及び一般管理費	1,426	1,590
営業利益	679	358
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	6	7
為替差益	—	217
その他	36	54
営業外収益合計	47	284
営業外費用		
支払利息	10	4
為替差損	314	—
その他	2	0
営業外費用合計	327	5
経常利益	399	637
税金等調整前四半期純利益	399	637
法人税等	65	135
少数株主損益調整前四半期純利益	334	502
少数株主利益	47	11
四半期純利益	286	491



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	334	502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	13
為替換算調整勘定	△57	168
その他の包括利益合計	△97	182
四半期包括利益	236	684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201	677
少数株主に係る四半期包括利益	35	6

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	4,363	1,464	2,500	8,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,273	—	574	3,847
計	7,637	1,464	3,074	12,175
セグメント利益	377	82	152	613

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	613
セグメント間取引消去	66
四半期連結損益計算書の営業利益	679

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	4,006	1,602	1,758	7,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,280	4	865	4,150
計	7,287	1,607	2,623	11,518
セグメント利益	374	95	52	522

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	522
セグメント間取引消去	△163
四半期連結損益計算書の営業利益	358

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。